

僕のことだけ見てればいいののにの漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	僕のことだけ見てればいいののにの漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	僕のことだけ見てればいいののにを読んだことのある10代～40代の男女12名
調査期間	2025年4月10日～2025年4月16日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/bokunokotodakemiterebaiinoni/

■アンケート項目

- Q1: 年代と性別を教えてください。
Q2: 僕のことだけ見てればいいののにを実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

40代男性	12人
-------	-----

Q2: 僕のことだけ見てればいいののにの感想を教えてください。

僕のことだけ見てればいいののにの1話～5話感想

とにかく、この作品のヒロイン香澄が魅力的過ぎますね。奥ゆかしい感じで気が弱いというところにすごく可愛らしさが凝縮されていましたね。断れない性格なので仕事も断れず進んでやってしまう姿が面白いのです。その結果、毎回残業に追われてしまうのですが、頑張り屋さんな意味面にもすごく心を動かされます。そんな香澄の彼氏がめっちゃくちゃクズ野郎だったので、その部分には本当に腹が立ちましたね。同じ会社の子と浮気していたなんて本当にびっくりですね。
香澄の新たな相手役として萱沼というイケメンが登場するのですが本当に完璧と言っていいほど格好いい存在ですね。香澄にナチュラルに声をかけて優しく励ましてあげる姿など本当にモテるのが理解できます。萱沼に言い寄られて断る女性など多分ないくらいのパーフェクトイケメンなので見ていて凄く爽快ですね。これから二人がどうなるのかも楽しみです。
香澄が本当に可哀想でした。仕事に邁進していただけなのに、その間に同じ会社の後輩である太田に彼氏を奪われてしまうなんて本当に切ないです。でもある種良かったとも言えますね。こういう性質の彼氏だったら早めに見切りをつけて

次の恋に行ったほうがいいですからね。現に萱沼というイケメンが現れたので香澄にとってそれは必然だったのでしょうね。

僕のことだけ見ればいいののにの6話～10話感想

香澄と萱沼の関係性の部分がとにかく気になりますね。香澄の部署に新しく異動してきたイケメンなのですが、彼の存在が香澄の転機にもなるのでそこがとにかく面白いですね。あることがきっかけで同棲生活が始まる場面は本当にドキドキしますね。この同棲がきっかけとなって段々と香澄が心を開き萱沼のことを好きになっていくプロセスが本当に面白いです。「こういう展開待っていた」という感じの出来事が多く描かれていくのでその部分に注目していくとよりこの作品を楽しめると思います。

作中、萱沼が香澄のことをとても気に入り専属のアシスタントにする展開が最高ですね。二人には早くくっついて欲しいと思っていたので仕事上とは言え距離が縮まった姿を見て凄く胸がワクワクしましたね。やっぱり萱沼と香澄はとてもお似合いのカップルだと思います。お互いのことを思い合っているのが作画から強く伝わってくるのでその点もとてもいいですね。

本当に萱沼はすごいキャラですね。香澄が彼氏に浮気されて傷ついている姿を見て優しくその気持ちを解きほくしてあげている姿がとにかく格好いいなと思いましたね。こういうことを自然にできる男性にすごく憧れます。あとやっぱり萱沼と香澄の関係を周りの社員が騒ぎ立てる展開は必見ですね。こういう展開よくラブコメ作品にあります、すごくドキドキ感を煽ってくれるので見ていて面白いです。

僕のことだけ見ればいいののにの11話～15話感想

萱沼の家に居候したことがきっかけで香澄の心に変化が訪れる流れがとても面白いですね。やはり距離が近づくと相手のことを好きになってしまうというのはあると思いますね。香澄を見ているとそれが顕著に現れているので、そこが非常に面白いところです。正直、香澄の中には元彼の存在などもう完全にないのだろうなということが見ていてわかりました。

本当に萱沼という男性の存在は魅力的ですね。香澄の危険を察知して素早くガードしている感じが本当にすごいです。爽太の家に香澄の荷物を取りに行く時もスマートな対応であっさり取り返してきてくれて本当に格好いいなと思いましたね。こういうことができる男性というのは本当に魅力的です、萱沼を見ているとそう強く実感させれます。

香澄が萱沼のために手料理を振る舞う場面があるのですがそこでの姿が本当に可愛らしいですね。萱沼のことが好きだという想いが溢れかえっていることが香澄の顔から伺えて本当にほっこりしました。やっぱり香澄はとても優しい女の子だと思います。相手のことを慮って、いつも振る舞ってくれるのですごく見ていて癒されます。そんな香澄のことが大好きな感じが萱沼の表情からも伝わってきますね。

僕のことだけ見てればいいののにの16話～20話感想

香澄が完全に萱沼に恋していることがわかるので必見です。今までそれとなくごまかされてきましたが本当に萱沼を男性として愛している香澄の心情が作画から強く伝わってくるのでそこに注目するとより作品全体が面白くなってきます。個人的に専属アシスタントを外されるかも知れないとわかってからの香澄の顔が好きですね。焦りに満ちていて応援しなくなります。

萱沼はとても優しい性格なのですが、時々まちよつと掴みどころがない時があるのでその点もかなり気になりますね。ミステリアスとまでは言いませんがなんとなくいつも優しいので怖くなる時があります。これは本心で言っているのかなとか色々和邪な感情が見え隠れしてしまう場面に遭遇するのでそこも面白いところです。よって香澄との関係が結局どう転ぶのかすごく気になります。

香澄の不安な感情がとてもリアルに描かれていましたね。萱沼の専属アシスタントを外された場合のことを色々考えていましたが凄く香澄らしいですね。ネガティブに考えてしまうのが彼女の特性だったことをすっかり忘れていました。でも香澄がそう思うしまう気持ちもわかります。一度彼氏が浮気しているトラウマがあるので、それが強く影響していることは明白ですね。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス
